

## 安達太良山縦走 《 野地温泉 》

山行日： 10月16日(土) ～ 17日(日)

参加者： L菊地、SL渡辺 A、鈴木 M、具志堅、二宮、鈴木 H、和田 E、宮田 S(記)

工 程： 16日 安達太良ロープウェイ駅 8：50－山頂駅 9：10－安達太良山頂 10：35／11：00  
－鉄山 11：35 － 避難小屋 11：50／12：10 － 箕輪山 12：55／13：05  
－鬼面山 14：45／15：00 － 野地温泉 15：45 (泊)

17日 野地温泉 10：30－《バス》－ 四季の里 11：00－《こけし絵付け体験》12：00  
－ アサヒビール園ランチタイム 12：15／13：15 － バス停 13：25

－福島駅 14：05／14：30－古関祐而記念館 14：45／15：25－《徒歩》－福島駅 16：00

安達太良山の計画を頂いた時、今は10月紅葉だ！と思い参加を決めたが、また温泉も楽しみでした。今年にはコロナ禍で6月までは殆ど山行してなく、7月北海道への登山も、その前に右腕肘を怪我してしまい、登れずじまい、そんなこんなで山行はしてないけど大丈夫！不安を抱えて行きました。新幹線と在来線を乗り継ぎ二本松へ、そこからジャンボタクシーで安達太良ロープウェイへと向かう。着いてみるとビックリ、駐車場は満杯状態、案の定ロープウェイも長蛇の列でした。安達太良山への登山道を行くと、やがて景色の良いところに出る、景色を見つつ紅葉の中を安達太良山へ向かう、山頂前の広場に着くと、そこに荷物をデポして頂上へ、冬に一度来たことがあるけど、その時は荒天で景色は良くなかったけど、今回は天気も良く景色を堪能し、荷物のところに戻りました。目的地である野地温泉へと向かうが、鉄山までは登山者が結構いたけれど箕輪山からは殆ど見かけない。箕輪山から鬼面山までは道が非常に悪く、藪漕ぎと泥交じりの登山道で、転ぶは滑って水溜りに入るはで泥だらけ、まあ！普通の登山道と高を括っていたのを反省。鬼面山からは野地温泉までは普通の登山道を降り16時前には温泉に到着、登山道からすぐ温泉というのは嬉しい。その夜は五つあると言う温泉を堪能し、その後登山の話を肴に地元の食材に舌鼓をうちながら宴会が盛り上がりました。翌日は四季の里でこけし絵付け体験にチャレンジ、もともと絵心のない自分は非常に苦戦しましたが、どうにか完成、大体1時間位いかかった。そして同じ敷地内にあるアサヒビール園でジンギスカンを堪能。その後バスで福島駅に行き、近くの音楽家で「とんがり帽子」「長崎の鐘」等を作曲した古関裕而記念館に立ち寄り、福島駅に戻って、楽しい二日間の山旅を終わりました。

